

奈良市議会だより



No.112

〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号

奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4790

■発行／奈良市議会

■編集／奈良市議会だより編集委員会

奈良市議会だよりは年4回（2月、5月、8月、11月）の発行予定です。



気合だ！元氣だ！六条っ子（六条小学校運動会）

9月定例会

平成23年度歳入歳出決算を認定

本市議会は、平成24年9月定例会を9月4日から28日までの25日間の会期で開きました。この定例会では、市長から提出された議案のうち、24年度一般会計及び国民健康保険特別会計など2特別会計の補正予算を含む28議案を原案どおり可決し、23年度奈良市一般会計歳入歳出決算など15件の決算を認定しました。また、3件の人事案件について同意しました。このほか、市長専決処分など21件の報告を受けました。

再提出の特殊勤務手当改正案が可決

市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正については、平成24年3月定例会での否決を受け、新たに提出されました。市特殊勤務手当検討委員会からの提言をもとに、特殊勤務手当を現行の30項目から16項目に整理再編、また手当の額についても見直す内容となっており、激変緩和措置や運用状況に応じた見直しなどに一定の評価ができるとして、賛成多数で可決されました。10月1日から施行され、経過措置終了後には特殊勤務手当支給額は90%カットされることとなります。

目次

◆質疑・一般質問	2～5
◆平成23年度決算の状況	6・7
◆議会の情報	7
◆議案等の審議結果とその賛否	8

議案や質問内容等、市議会ホームページでさらに詳しくご覧いただけます。

9月10日・11日・12日の
本会議では、21人の議員(うち
代表質問5人)が、白紙
となった新火葬場候補地や
市民課窓口業務の民間委託
などについて質疑・一般質
問を行いました。
以下は、質問と答弁の要
旨です。

(発言順)

そこが知りたい

質疑・一般質問

代表質問

新火葬場候補地が白紙に 新市建設計画の変更は

公明党 伊藤 剛

問 奈良ドリームランド跡地に火葬場を移設することについて白紙に戻し、他の候補地の検討を早急に行うとのことだが、今後、新市建設計画の変更を行うのか。

答 今後、市内全域から、これまでに選考した候補地も含め、新たに候補地を選定していくことになるため、平成26年度末までの竣工は非常に難しい状況である。

従って、新火葬場建設事業については、合併特例債の発行可能期間が5年延長されたことから、新市建設計画の期間延長も含めた事業計画の変更について県とも十分協議・調整を行っていく必要があると考えている。

市民課窓口の民間委託 個人情報を守られるのか

日本共産党 西本 守直

問 市長は、民間で出来ることは民間でとの方針だが、市民課の窓口業務の民間委託で、

市民の重要な個人情報を守れる保障はあるのか。

答 市民課の窓口業務は、高度な業務判断と個人情報保護が強く求められる情報処理業務と認識している。

事業者については、個人情報保護への取り組みに加え、他の自治体での実績など、厳しい条件で業者選定を行い、従事者に対しては業務に限定した端末へのアクセス制限を図るなど、個人情報保護に最大限の配慮を行う。

なお、第三者請求及びDV被害者などへの支援措置の対応は委託せず、市民課職員が業務を担うこととする。



民間委託で個人情報を守れるか(市民課窓口)

市長が設置した審議会等 条例設置でなく違法では

政翔会 大坪 宏通

問 市長が要綱・要領により設置している多くの審議会等は、生駒市が監査で指摘されたものと同様、本来条例で設置すべきであり、違法と考えるが。

答 市特殊勤務手当検討委員会やガバナンス監視委員会などは、政策意思決定に資する予備的、前提的な判断材料を供するための私的な諮問機関に当たり、条例設置の対象とはならないと考えている。

生駒市の場合、その該当の審議会に、直ちに執行機関の意思を形成するものが存在し、その部分について、指摘されているものと理解している。市が設置している委員会には、それに該当する要素は含んでいない。

不納欠損処理のために 債権管理条例の制定を

民主党 松村 和夫

問 回収努力をしても回収不能な債権を不納欠損処理するために、債権管理条例を制定すべきでないか。

答 市の債権には、公法上の

債権と私法上の債権があり、前者は時効の援用(※)を要せずに不納欠損が可能だが、後者は債務者からの時効の援用がない限り不納欠損処理ができず、また、議会の議決による権利放棄が必要である。滞納家賃のように、債務者の死亡や居所不明などにより回収不能な債権は、早急に不納欠損処理を行う必要がある。債権の適切な管理と円滑な処理のため、債権管理条例の平成24年度中の策定を目指して作業を進めている。

※時効の援用・・・時効により利益を受けるものが時効の成立を主張すること。

※時効の援用・・・時効により利益を受けるものが時効の成立を主張すること。

問 中心市街地のまちづくりと経済循環施策の拠点として、(株)まちづくり奈良が、平成24年10月1日、「きらっ都・奈良」をオープンする。

市のかかわりは。

答 市と(株)まちづくり奈良が協働して取り組みを推進するため、第一歩として24年度は、中心市街地の魅力ある起業家の発掘や育成を行う起業家支援事業を委託している。

同社では、起業に関心のあ
る若者を対象に「ならビジネ
スカフェ」を毎月1回開催し
ている。また、旧マーチャン
トシードセンターを改装して、
「きらっ都・奈良」の名称で
起業家の店舗等としてオープ
ンし、経営相談等による企業
のサポート体制を整えた支援
を行う予定である。



10月1日オープンした「きらっ都・奈良」(もちいどのセンター街)

個人質問

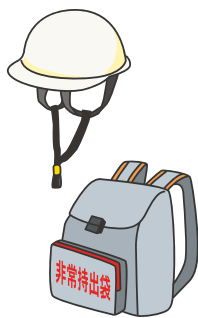
市防災会議の委員 女性の登用状況は

公明党 大橋 雪子

問 平成24年3月議会です市防
災会議の委員を45人に増員さ

れたが、女性の登用状況は。
また、9月議会です新たな委
員の登用が提案されたが、女
性委員の登用等は。

答 増員した5人の委員には、
男女共同参画、地域での防災
活動など、それぞれに知識と
経験を有する女性を登用した。
この結果、女性委員の割合は
10%を超え、次回委嘱時には
25%程度となる予定である。
なお、今回の市防災会議条
例の一部改正は、自主防災組
織を構成する者または学識経
験のある者を追加する内容
で、新たな委員は次回に委嘱
するが、学識経験のある者に
ついては女性の登用を考えて
いる。



就学援助制度 基準の見直しと周知は

日本共産党 井上 昌弘

問 就学援助制度の認定基準
は市民税所得割額1万円以下
だが、生活保護基準にしか相
当せず、これを上回る基準で
なければ政策としての意味は
ない。基準見直しの用意は。

また、制度の周知は。
答 年少扶養控除の廃止等に
伴い、認定基準の見直しが必
要で、平成25年度について調
査検討中である。

制度の周知については、し
みんだよりやホームページの
ほか、市立小・中学校の児童
生徒へパンフレットを配付し、
市内国立小・中学校にも送付
して周知を依頼している。ま
た、就学援助受給世帯に次年
度の案内をし、申請忘れのな
いように努めている。

市職員物故者慰霊祭 継続する方法は無いのか

政翔会 植村 佳史

問 45年間も継続してきた職
員物故者慰霊祭を廃止したが、
市で実施する方法は無いのか。
公費ゼロでも良いのではない
か。また、職員が災害支援で
殉職しても行わないのか。

答 職員物故者慰霊祭は、昭
和42年に鍵田元市長が職員の
霊位を慰霊するために始めた
もので、全体の奉仕者として
市民のため努力してきた元職
員・議員・市長に対し敬意を
表するものと理解している。
しかし、今日の社会情勢の
中、市の元職員等に限定して
税金を使って慰霊祭を行うこ

とは、市民の理解を得られず、
時代に合わないと考え、廃止
を決めた。

今後これを市直営で行うこ
とは、税の使途として不適切
であるため予定していない。



市長が廃止した市職員物故者慰霊祭 (平成22年撮影)

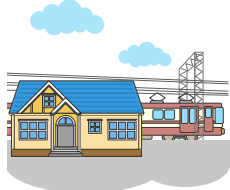
要望が増える駅前保育 ステーション方式は

民主党 階戸 幸一

問 市は県外就業率が高く、
公共交通機関の利用者が多い
ので、駅前保育の要望が増え
る。駅前のステーションに預
け、保育所から迎えに来るス
テーション方式の導入を検討
できないか。

答 ステーション方式の利点

としては、自宅などから遠方
にある保育所への入所が可能
になる点や、保育所までの送
迎時間が短縮できる点もある。
課題としては、ステーショ
ンとなる保育所の確保や輸送
の問題などがあり、保護者の
意識の中には自分の子どもに
合った特色のある保育所のみ
を希望される傾向もあり、入
所できるだけで良いとは考え
ていない保護者も多いという
問題もある。



バンビーホームを 市東部の空白地域に

政友会 東久保耕也

問 市東部地域も高齢化や核
家族化、人間関係の希薄化な
ど、社会環境が変化している。
子育て環境の整備が地域づ

くりにつながると考えるが、
東部地域にはバンビーホーム
の空白地域があり、早急に設
置すべきでは。

答 バンビーホームは、昼間
保護者のいない家庭の児童に
生活や遊びの場を作り、放課
後や学校の長期休業中の児童

の健全育成を図ることを目的とした事業である。

働くことと子育ての両立は、保護者の当然の願いであり、東部地域にもバンビーホームの必要性は十分認識している。今後、地域の方々の声をしっかりと受け止め、検討していきたい。



バンビーホームでの楽しいお誕生日会

障害者医療費助成制度 精神障がい者にも適用を

無所属 酒井 孝江

問 障害者医療費助成制度により、重度の身体・知的障がい者の医療費は全額助成されているが、精神障がい者は精

神科通院のみの助成である。精神障害者保健福祉手帳所持者も助成制度の適用対象とすべきではないか。

答 現在、障害者自立支援法に基づき、精神疾患による通院医療費は自己負担を原則1割とし、更に自己負担金を公費負担する制度があるが、それ以外の診療は対象外である。今後は県下の市町村及び中核市の動向を見極めるとともに、県の心身障害者医療費助成制度の対象となるよう要望していきたい。

がん検診台帳システム 整備の進捗状況は

公明党 高杉美根子

問 平成23年12月定例会で、がん検診台帳システムの整備を進めたいとの答弁があったが、現在の進捗状況は。

答 平成24年5月に情報システム最適化計画を策定し、25年度はシステム連携基盤などの調達を予定している。がん検診台帳システム等は、システムの連携部分の重複投資を無くす観点から、26年度に調達の予定で、現在、各業務担当課と事前協議を行っている。なお、がん検診受診率の早期向上を図る観点から、計画

では27年度末の稼働としているが、できる限り作業を前倒しし、がん検診台帳システム稼働を早めていきたい。

就学前の子どもに対する 国民健康保険料の減免を

日本共産党 松岡 克彦

問 就学前の子どもに対する国民健康保険料の減免は、子育て支援という面から必要ではないか。

答 就学前の子どもに対して保険料の均等割を免除する場合、国や県の補助は見込めず、市の国民健康保険特別会計で約4千万円の負担となる。これについての保険料値上げなどは困難な状況で、一般会計からの法定外繰り入れに頼らざるを得ないが、平成20年度から毎年2億円を繰り入れて中、更なる増額は大変厳しい状況である。しかし、今後の少子高齢化の進展や低所得者層の増加等を踏まえ、他市の取り組み状況等を研究していきたい。



仮置きごみが山積み（環境清美工場）

環境清美工場敷地内の ごみ野積みと悪臭の原因

政翔会 三浦 教次

問 環境清美工場敷地内でのごみの野積みの原因とその処理は。また、悪臭の原因は。

答 節電を兼ねて7月から8月にかけて6週間、焼却炉1炉のオーバーホールを実施したことで焼却量が減少し、可燃ごみピット（一時貯留槽）が満杯となった。やむなく8月第3週の木・金曜日の不燃ごみと一部大型ごみをストックヤードに仮置きしている。この仮置きしている不燃ごみについては、9月中にはすべて処理を行う予定である。

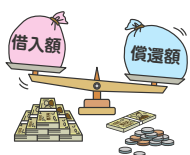
また、悪臭の原因は、仮置きしている不燃ごみではなく、ピット内の可燃ごみのおいであると考えている。

一般会計市債残高の増加 縮減への取り組みは

民主党 樽谷 佳男

問 平成23年度一般会計決算は黒字となり、その努力を評価するが、市債残高はわずかに増加している。縮減にどう臨むのか。

答 予算編成時から事業を精査し、特に建設地方債発行抑制に努め、46億939万9千円の減少を図ったが、国の地方財政対策により臨時財政対策債残高が48億8076万1千円増加し、22年度末から2億8077万6千円増加した。24年度市債残高は、土地開発公社等の清算に伴う第三セクター等改革推進債発行でいったん増加するが、保有土地の処分や行財政改革の推進による償還財源の確保を図り、償還額と借入額のバランスに留意して縮減に取り組みたい。



介護等が必要な人にも 優しい観光都市に

政友会 横井 雄一

問 介護・介助が必要な人とその家族が安心して奈良に来てもらえる体制を作ることが、観光都市として他都市に打ち勝つ方法であると考えるが。

答 介護・介助が必要な人とその家族が滞在しやすいという体制を、いち早く確立することが出来れば、世界の観光都市間での競争において優位性を持ち、世界に誇れる観光都市になるものと考える。

現在推進しているバリアフリーのまちづくりは、観光客にとっても優しいものとなり、市の魅力アップにつながると考えている。また、ハード面の整備に合わせ、人材の育成も重要であると認識している。

平成25年度予算編成 取り組みの方向性は

無所属 中西吉日出

問 平成25年7月には市長選挙があり、25年度予算は、市民の負託を受けた新市長の考えによる政策が進められるべきと考えるが、どう予算編成に取り組むのか。

答 25年度の予算編成は、市

民生活への影響を及ぼすことなく、市政運営が停滞しないよう十分に配慮した年間予算の編成に取り組みたい。

新たな政策予算の立案については、これまで取り組んできた政策をベースに中長期的な施策の実現に向けて既に準備等を進めているものや、年度当初から取り組みが必要となるものなど、市民生活に直接かわる施策や市民の皆様が真に必要とされている施策を中心に展開していきたい。

頻発するゲリラ豪雨 八条五丁目の浸水対策

公明党 山中 益敏

問 近年、豪雨災害が多発し、市でも平成24年8月と9月で3回の局地的なゲリラ豪雨が発生した。八条五丁目の床下浸水の原因と対策は。

答 八条五丁目地内では、大門口下流の未整備区間の浚渫^{しゅんせつ}、宅地からのバイパス管の敷設など、浸水対策に努めてきた。今回の浸水被害は、短時間で大門川の水位が急激に上昇し、住宅地の道路側溝や水路等に雨水が流れ込んで発生した。被害軽減のため、菰川の取水ゲートを改修して自動巻き上げゲートを設置し、また、

浸水時の排水方法を関係機関と協議して、住宅地への効果的な浸水対策を検討していきたい。



大門川への手動式取水ゲート（大安寺町）

難聴児に補聴器を 助成制度への取り組みは

日本共産党 山口 裕司

問 身体障害者手帳が交付されない難聴児の補聴器購入費等への助成制度が全国の自治体で広がっている。

答 市の考え方と取り組みは。聴覚障がい児の言葉の獲得には、早期診断と早期療育が大変重要と認識している。県の市町村障害保健福祉主管課長会議において、平成25年4月からの軽度・中等度難

聴児への補聴器購入費用の公的助成実施に向け、県と市町村が連携しながら具体的な制度設計について検討を進めることとなった。市としても制度を十分検討し、実施に向けて努力していきたい。

効果的な待機児童解消を 幼保連携型認定こども園

無所属 吉川 等子

問 効果的な待機児童解消策や多様な保育ニーズ、子育て支援に対応するため、市立幼稚園を幼保連携型認定こども園へ移行することが必要では。

答 認定こども園は、保護者の就労の有無等にかかわらず利用できる、より多様な保育ニーズに対応しやすい。

そこで、市立幼稚園・保育所は、子ども・子育て関連3法^(※)で示された新たな幼保連携型認定こども園に再編を図ることが重要で、現在、基本計画案をまとめ、パブリックコメントを実施している。

パブリックコメント終了次第、速やかに幼保再編の基本計画と実施計画を策定し、取り組みを進めていきたい。

※子ども・子育て関連3法：幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援

を総合的に推進するための3つの法律。

ごみ収集の特勤手当削減 コスト削減と業務維持を

無所属 天野 秀治

問 市環境部の特殊勤務手当を2段階で削減することだが、行政コストを下げるための計画や業務体制が示されておらず、その後の業務が正常に運営されるか市長は約束できるのか。

答 平成24年10月以降も遅滞なくごみ収集業務を行うことは当然必要であり、全体の奉仕者として市民サービスを守れるよう、しっかりと対応していきたい。

また、25年4月、特殊勤務手当の見直しと合わせ、業務の平準化を行う体制を現在策定している。

現行の体制より、コスト面でもサービス面でもより良いものでなければならぬと考えている。



平成23年度 決算の状況

実質収支額は黒字も
依然厳しい財政状況

この議会では、平成23年度の市各会計（一般会計、12特別会計及び2公営企業会計）決算の報告を受けました。

一般会計では、実質収支額で6億9462万1千円の黒字となっているものの、歳入の根幹をなす市税の減少や社会保障関係費の増加などにより、依然厳しい財政状況となっています。

また、12特別会計のうち住宅新築資金等貸付金特別会計が引き続き赤字決算になりました。

2公営企業会計では、病院事業会計が収益的収支で純損失が発生しました。

一般会計・特別会計

(単位：千円)

区分 会計別	歳入決算額	歳出決算額	形式収支額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支額
一般会計	122,748,698	121,957,562	791,136	96,515	694,621
特別会計	72,686,158	72,748,002	△ 61,844	4,537	△ 66,381
合 計	195,434,856	194,705,564	729,292	101,052	628,240

公 営 企 業 会 計

(単位：千円)

区分 会計別	収益的収支		差引額	資本的収支		差引額
	収入額	支出額		収入額	支出額	
病院事業会計	7,175,962	7,210,694	△ 34,731	1,266,931	683,535	583,396
水道事業会計	8,117,614	7,593,585	524,029	2,609,298	5,534,879	△ 2,925,581

予 算 決 算 委 員 会

これまで、当初予算と決算に関連した議案については、予算特別委員会・決算特別委員会を設置して審査してきました。

しかし、議会改革の一環として、平成24年6月定例会で市議会委員会条例を一部改正し、予算と決算を所管し議長を除く全議員で構成する常任委員会として予算決算委員会を設置し、今回初めて23年度の各会計決算や24年度の補正予算等の案件の審査を付託しました。

予算決算委員会は、5常任委員会に対応する分科会を設け、9月4日、12日、14日、18日、19日、20日、21日及び25日の8日間開催し、審査した結果、各会計決算は認定すべきものと、その他関連議案等については可決または承認すべきものと決しました。

以下は各分科会における質疑の主な項目です。

厚生消防分科会

- ・介護予防事業
- ・消防職の特殊勤務手当改正に伴う基本給の見直し
- ・シルバークパス制度
- ・介護保険料の減免
- ・市立保育所の耐震化

市民環境分科会

- ・市立保育所の職員構成
- ・母子寡婦福祉資金貸付金
- ・生活保護の今後の方向
- ・新火葬場移転建設候補地
- ・市立奈良病院的の平成23年度の外来診療件数
- ・スポーツ施設の整備
- ・病院運営への交付税
- ・特殊勤務手当に関する環境部の交渉経過と今後
- ・環境部の特殊勤務手当改正
- ・市民課窓口業務の民間委託
- ・利用料金制導入による患者未収金の対応
- ・環境清美工場の老朽化
- ・市民課窓口業務の民間委託

建設分科会

- ・既設橋梁の維持管理
- ・既存木造住宅耐震診断・改修工事の実績と今後
- ・J R奈良駅前西側周辺の街づくり
- ・市営住宅家賃の債権回収業務委託
- ・道路の陥没に伴う損害賠償事案
- ・J R奈良駅東口駅前広場の整備計画と今後のスケジュール
- ・下水道事業の財政面における

る対策

- ・駐車場公社開設時の需要予測と立体駐車場撤去の理由
- ・市街化区域に編入予定の小規模開発に対する治水対策
- ・社会インフラの今後の維持管理

総務分科会

- ・未利用土地及び建物全体の売却や利活用
- ・25年度の収支不足額と今後の民間委託拡大
- ・23年度一般会計決算の黒字要因
- ・給与制度及び特殊勤務手当
- ・地元公共事業基金及び地域振興基金
- ・未収貸付金回収業務委託

観光文教水道分科会

- ・学校の施設整備事業
- ・外国人観光客の誘致促進
- ・学校用務員の民間委託
- ・中学校給食
- ・アジア太平洋観光交流センターの誘致
- ・校舎の転落防止対策
- ・若者の雇用支援対策
- ・青和幼稚園の整備
- ・消費者保護の施策
- ・水道財政の現状と今後のリスク管理

議会の情報

委員の辞任・就任

辞任

○議会制度検討特別委員

藤本 孝幸議員（民主党）

就任

○議会制度検討特別委員

階戸 幸一議員（民主党）
中西吉日出議員（無所属）

会派の異動

去る8月22日、日本共産党市議員団所属の吉川議員の退会届が提出され、吉川議員が無所属となりました。

会派構成は次のとおりとなります。

公明党市議会議員団7人、政
翔会6人、日本共産党市会議員
団6人、民主党奈良市議会6人、
政友会5人、無所属8人

議会制度検討
特別委員会中間報告

9月4日の本会議で議会制度
検討特別委員長から中間報告が
ありました。

市民アンケート
集計結果まとまる

2137人を超える回答をいた
だいた市民アンケートの集計結
果がまとまりました。

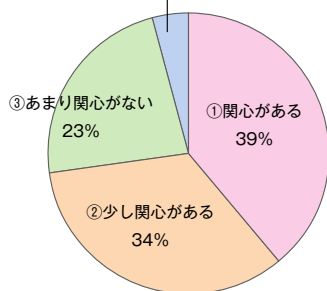
いただいたご意見は、今後の
議会基本条例策定及び議会改革
の検討資料として活用させてい
ただきます。

なお、詳細については、市議
会ホームページに掲載していま
す。

◆◆◆一部抜粋◆◆◆

設問4. 市議会に関心がありますか。

④まったく関心がない 4%



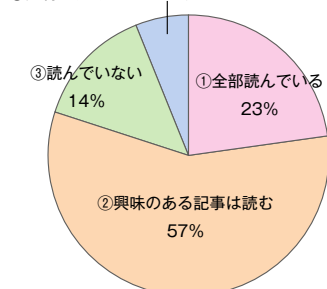
「関心がある」39%と「少し関心がある」34%を合わせると、全体の7割
が市議会に関心を持っている状況にあります。

「まったく関心がない」は全体の4%でした。

	回答数(人)	率(%)
①関心がある	827	39
②少し関心がある	726	34
③あまり関心がない	473	23
④まったく関心がない	89	4
合 計	2,115	100

設問5. 議会だよりについてお聞かせください。

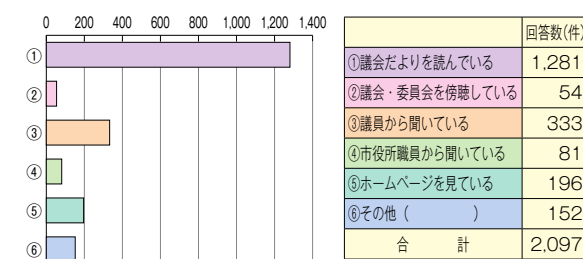
④発行されていることも知らない 6%



「興味のある記事は読む」が57%で最も多く、次いで「全部読んでいる」
23%、両方を合わせると8割が何らかの形で関心を持って議会だよりを読
まれています。

	回答数(人)	率(%)
①全部読んでいる	481	23
②興味のある記事は読む	1,185	57
③読んでいない	291	14
④発行されていることも知らない	130	6
合 計	2,087	100

設問4-1. 「関心がある」「少し関心がある」とお答えいただいた方へ。
市議会の情報をどのように入手されていますか。(複数回答可)



「議会だよりを読んでいる」が最も多く、全体の6割を超えました。次い
で「議員から聞いている」333件、「ホームページを見ている」196件
の順となっており、「議会・委員会を傍聴している」は、全体の3%でした。

議案等の審議結果とその賛否

○：賛成　×：反対

件名		採決結果	会派名（一部略称）					無所属						
			公明党	政翔会	日本共産党	民主党	政友会	天野秀治	酒井孝江	吉川等子	中西吉日出	松田末作	岡田佐代子	松石聖一
◆議案														
決算	平成 23 年度一般会計決算	認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 23 年度下水道事業費特別会計決算 外 10 特別会計決算	認定	○											
	平成 23 年度国民健康保険特別会計決算	認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 23 年度病院事業会計決算・水道事業会計決算	認定	○											
予算	平成 24 年度一般会計補正予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成 24 年度国民健康保険特別会計補正予算・介護保険特別会計補正予算	可決	○											
条例	市防災会議条例の一部改正	可決	○											
	市常勤の監査委員及び水道事業の管理者の退職手当の特例に関する条例の制定	可決	○											
	市手数料条例の一部改正	可決	○											
	市災害対策本部条例の一部改正	可決	○											
	市観光センター条例の廃止	可決	○											
	市地区計画形態意匠条例の一部改正	可決	○											
	市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決	○											
	市農業集落排水処理施設条例の一部改正	可決	○											
	市火災予防条例の一部改正	可決	○											
	市病院事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○
	その他	市長専決処分の報告及び承認（平成 24 年度一般会計補正予算）	承認	○										
平成 23 年度市水道事業会計未処分利益剰余金の処分		可決	○											
市土地開発公社の解散		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第三セクター等改革推進債の起債に係る許可の申請		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
財産の取得（消防ポンプ自動車）		同意	○											
工事請負契約の締結（三条線街路改良及び公共下水道築造工事）		同意	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結 2 件		同意	○											
委託契約の締結（中登美ヶ丘鹿畑線の鉄道交差部に係る工事）		同意	○											
和解及び損害賠償の額の決定 2 件		可決	○											
町の区域及び名称の変更（中登美ヶ丘五・六丁目）		可決	○											
町の区域の変更（法蓮佐保山四丁目・般若寺町）		可決	○											
訴えの提起（市税延滞金着服事件未納分）		可決	○											
人事案件	人権擁護委員の候補者の推薦（須藤 幸治氏、徳田 健氏、上ノ本 泰子氏）	同意	○											
◆動議														
防災・減災のための社会基盤再構築を求める意見書		可決	○											
再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書		可決	○											
地方財政の充実・強化を求める意見書		可決	○											
「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書		可決	○											

※議長は採決に加わりません。
※詳しくは市議会ホームページをご覧くださいか、事務局（TEL34-4790・FAX35-3022）までお問い合わせください。

（会派所属議員名）

会 派 名 等	議員数	所 属 議 員 名												
公明党奈良市議会議員団	7	山中　益敏	宮池　明	伊藤　剛	森岡　弘之	高杉美根子	大橋　雪子	高橋　克己						
政　　　翔　　　会	6	浅川　　仁	大坪　宏通	植村　佳史	三浦　敦次	森田　一成	池田　慎久							
日本共産党奈良市議会議員団	6	北村　拓哉	山本　直子	井上　昌弘	松岡　克彦	山口　裕司	西本　守直							
民 主 党 奈 良 市 議 会	6	松村　和夫	階戸　幸一	樽谷　佳男	内藤　智司	藤本　孝幸	山口　　誠							
政　　　友　　　会	5	上原　　雋	東久保耕也	横井　雄一	北　　良晃	土田　敏朗								